

ロータリーを
実践し



みんなに
豊かな人生を

国際ロータリー第2660地区

吹田西ロータリークラブ ウィークリー 2013-2014

■創立 1980.6.12

事務所 ☎564-0051 吹田市豊津町9番40号 江坂東急ビル1F
☎(06) 6338-0832 FAX (06) 6338-0020
URL <http://www.suita-west-rc.org>

例会場 新大阪江坂東急イン
☎564-0051 吹田市豊津町9番6号 ☎(06) 6338-0109

例会日 毎月曜日 18:00~19:00
役員 会長：石崎克弘 幹事：井伊圭一郎 会報委員長：田中孝男

4

つのテスト

●真実かどうか

●みんなに公平か

●好意と友情を深めるか

●みんなのためになるかどうか

第1539回例会 平成26年6月23日

卓話「次年度活動方針」

田中慶一会長エレクト

今週の歌「日も風も星も」

先週内容

会長挨拶

石崎会長



サッカー W杯ブラジル大会の1次リーグが行われ、日本はコートジボワールに1-2で敗れ黒星スタートとなり、リーグ突破に暗雲が漂いました。次のギリシャ戦は何としても勝利してほしいものです。

先週6月12日、当クラブ新・旧理事懇親会が開催されました。今年度、次年度の理事役員17名が出席し、新年度へ向けての意気込みが感じられました。田中慶一前年度会長はじめ理事役員の皆様、よろしくお願ひ申し上げます。

ロータリー親睦活動月間

次週 第1540回 例会予告 平成26年6月30日

卓話「一年間の総括」 石崎会長

Weekly No. 1539は村井副委員長が担当しました。

Weekly No. 1540は田中(孝)委員長が担当の予定です。

(本日の原稿をお渡し下さい)

また、14日は高槻ロータリークラブ創立60周年記念式典・祝賀会が、たかつき京都ホテルで16:00~20:40まで、福家ガバナーはじめ100名の来賓、50名の会員のもと長時間開催されました。私と井伊幹事が出席し、これが本年度会長、幹事の最後の出席行事となりました。

高槻RCはIM2組・12RCでは一番早い創立クラブです。大阪ロータリークラブ(昨年90周年)のスポンサーにより創立されました。本年度はこの12RCで4クラブの創立記念式典がありました。

因みに12RCの創立順番は、1.高槻RC(60年) 2.吹田RC(55年) 3.茨木RC(54年) 4.摂津RC(43年) 5.高槻東RC(41年) 6.千里RC(41年) 7.茨木東RC(40年) 8.吹田西RC(34年) 9.高槻西RC(25年) 10.吹田江坂(24年) 11.茨木西RC(20年) 12.千里メイプルRC(16年)になります。

高槻RC創立時の60年前(1954年・昭和29年)は、私が10歳の時で、「青函連絡船『洞爺丸』転覆1155名死者不明」、「力道山プロレスブーム」、「マリリンモンロー来日」、「ヘップバーンのローマの休日」、「ゴジラ」などでした。

会長任期もあと2週間となり、地区・クラブの行事も終了し、なにか寂しさを感じ物思いに耽る今日この頃です。



幹事報告 井伊幹事

- 6月12日付、持ち廻り理事会報告を致します。会員退会について、島田会員、永田会員、吉田会員の3名より、6月30日付の退会届が提出され、受理されました。
- 五大奉仕の国際奉仕の中の国際奉仕委員会は、国際奉仕プロジェクト委員会と名称変更することが承認されました。
- 吹田西RCへの表彰状・感謝状ですが、2013年までのものを記録写真誌として作成し、前回のものに追加致しました。回覧しますのでご覧下さい。

ゲスト 佐藤委員



吹田RC 柴田 仁様

出席報告 澤井委員長

- 会員数 50名 ●来客 1名
- 出席会員数 37名 ●本日の出席率 92.50%
- 5月26日の出席率(メーキャップを含む) 100%

ロータリー財団委員会 山岡副委員長

本日、杵本会員より特別寄付を頂きました。ご協力ありがとうございました。

次年度社会奉仕委員会 澁谷委員長

当クラブと江坂クラブが協賛しています「クリーン江坂」への臨席案内が届きました。

日時 7月6日(日) 10:00
集合場所 豊津公園(ダスキン本社前の公園)

「クリーンエサカ」とは江坂大池小学校と豊津第二小学校の親子が、自分の家から路上のゴミを拾いながら豊津公園に集合するという活動です。

その他に当日のプログラムとして、ジュニアリーダー会によるペンシルバルーン、豊津西中学校吹奏楽部演奏、エスコタウンでの啓發行進などが予定されているとの事です。

ニコニコ箱 橋本(徹)SAA

- ◆吉田会員
平成5年から21年間吹田西RCの皆様と会員としてお付き合いいただきましたが、一身上の都合で6月30日を以て退会させて頂く事と成りました。長い間お世話になり有り難うございました。思い出深い会員生活を基に今後の終活に役立てたいと思っております。吹田西RCの益々の発展を祈念いたしまして退会の挨拶とさせていただきます。ごきげんよう さようなら
- ◆瀬川会員
連続欠席のおわび。
- ◆長屋会員
新旧合同理事会欠席のお詫び。
- ◆新旧理事会懇親会
残金をニコニコ。

本日のニコニコ箱	18,000円
累計のニコニコ箱	1,601,550円

卓話

「一年間の総括」 社会奉仕 大藤理事



クリーンデー
平成25年8月1日・平成25年11月1日
平成26年5月1日

クリーンエサカ 平成25年7月7日
豊津西中の吹奏楽部演奏

迷惑駐車パトロール
平成25年9月27日・平成26年4月8日

社会をあかるくする運動 平成26年6月3日

無事故無違反チャレンジコンテスト
34名参加

吹田まつり協賛金の寄付

スロープ寄贈 平成26年3月25日
吹田市子ども発達支援センター

献血活動

平成25年8月23日 54名参加（ロータリアン6名）
平成26年3月13日 56名参加（ロータリアン5名）

炉辺談話 平成25年11月15日

- ①理事の現行制度につき委員長は引継ぎとして委員に残る。
- ②次期理事との意思の疎通をはかる。

まちづくり協議会 平成26年3月29日
メシアター ロータリアン7名参加

「一年間の総括」

国際奉仕 長屋理事



本年度、小林パスト会長を副委員長に、矢倉会員を委員として、私が国際奉仕委員長を仰せつかりました。本年度は、坂口パスト会長年度に申請致しました。タイ国ナコンパノム県にある公立学校に冷却器付浄水器の寄贈プロジェクト（クリーンウォータープロジェクト）の実行年度でありました。本年2月に、代表団をタイナコンパノムに派遣する予定でありましたが、タイ国政情不安のため、安全を第一にやむなく代表団の派遣を中止せざるをえませんでした。派遣団現地渡航予定者の石崎会長、小林パスト会長、橋本芳信さん、木田さん、榎原さん、紙谷さんのみなさんには、多忙のところスケジュール調整等いただきました。ありがとうございました。

幸いにも現地ナコンパノムRCを通じて、冷却器付浄水器は設置を完了しており、多くの子供たちに喜んでもらうことができたようです。このプロジェクトの最終報告書が地区で承認されたことは、ひとえに、副委員長である小林パスト会長のお力添えによるものです。

4月18日には、新世代奉仕委員会と合同で、炉辺談話を江坂東急インにて行いました。炉辺談話では、「今後の当クラブの国際奉仕活動

について」をテーマに多くの会員から意見を頂戴しました。当クラブが長年続けているタイ国ナコンパノムへのクリーンウォータープロジェクトは是非、今後も続けていくべきとの力強い意見をいただきました。ただ、海外への派遣団メンバーが固定化している現状から、全メンバーによるプロジェクト参加の実感が乏しくならないことへの懸念も示されました。ロータリー財団委員は、由上委員長、山岡副委員長、島田委員が、毎回の例会で年次寄付の呼びかけをしてくださいました。ありがとうございました。国際社会奉仕委員会の橋本芳信委員長、阿部副委員長、由上委員とともにタイ国ナコンパノム派遣団の人選に尽力くださいました。ありがとうございました。

「一年間の総括」

新世代奉仕 木田理事



一昨年度に、国際ロータリー4大奉仕であったのが新世代奉仕が加わり5大奉仕に変わりました。そして、本年度途中には青少年奉仕と呼び方が変わるといふ異例な委員会となりました。

青少年奉仕に変わった理由としては、新世代奉仕では0歳～未成年等で一緒に事業が出来ないという意味あいでの新世代奉仕が青少年奉仕へと名前変更になったようです。

青少年という定義では、ローターアクトクラブや、米山奨学生や大学生、社会人などが対象になると思います。

その中で、今年度の当委員会では、吹田ローターアクトクラブに絞り込み、今後、青少年との共同事業をどのように行っていくかを推し進めていく一年でした。

過去の経緯を調べますと、吹田ローターアクトクラブの設立当初は提唱クラブの吹田ロータリークラブが主にスポンサーとして動かれていましたが、吹田西ロータリークラブもサブスポンサーとして、会員の増強等のお手伝いをしていました。

後に疎遠となり、近年、吹田ローターアクトクラブとの接点も薄くなり、バザーの商品の

ENGAGE ROTARY CHANGE LIVES

ロータリーを実践し みんなに豊かな人生を

寄付くらいしか、交流がなくなりました。

今年度、青少年奉仕委員会が出来たことで、これを機会に吹田ローターアクトクラブとの交流を深めるために、ローターアクトの定例会に参加したり、当クラブから会員の紹介をしたりと、つながりを作るきっかけの年となりました。

特に3月17日に行いましたクラブフォーラムでは、ローターアクトクラブメンバーを8名お呼びし、当クラブメンバーとの交流やバスセッションによる意見交換をおこない今後のつながりへと橋渡ししてきた事業でした。

具体的には、出前授業や、献血の協力等を行う、会員候補の紹介、そして、当クラブへの事業協力の要請や、共同事業の提案や依頼を行えるパートナー関係として発展するなどの意見が出ました。

また、青少年奉仕の例年恒例のライラ(初級)におきましたは、梶山パスト会長の会社の社員様2名に参加いただきました。ありがとうございました。ライラにつきましても当クラブから一人でもたくさんの参加をいただけるようにご協力願います。

炉辺談話は東急インにて18:00~20:00迄行いました。(内容は前回報告しました)

紙谷次年度青少年奉仕委員長へ申し送りさせていただきます。

一年間ありがとうございました。

技術等の向上を目的としたプログラムでした。18歳から30歳までの方が参加可能で、今回は約40名の参加者が集まり、中には韓国やモンゴル、マダガスカルからの留学生もいました。そこから1班8名に分かれるのですが、私の班には大学生や介護職、さらには市議会議員の方がおり、様々な視点からの意見を聞くことが出来ました。

研修では各班に課題が出され、班対抗で行うプログラムもありました。課題を達成する為に一人一人が積極的に行動を起こし、各々の特徴を発揮する事で上手く答えを出す事が出来ました。

ライラプログラムの中には、いくつかの研修があり、その研修終了後に必ずチーム内で内容について振り返る時間が設けられています。そのおかげで、その時感じた事を忘れないうちに意見交換ができ、次に活かすにはどうすればよいかを学びました。

3日目は、今までの研修のまとめを班ごとに発表する日でした。私のチームは全員が積極的に自分の意見や知識を出し合い、相手の発言に対して否定するのではなく、互いの意見を尊重することで最善の答えが生まれていたと思います。

ライラ研修の目的である若い世代が持つリーダーシップの可能性を伸ばすという面でも多くの事を学びました。一つはリーダーシップとは何かと言う事です。私なりの解釈ですが、責任を持ち、団体の矢面に立った際に、チーム内の状況を把握、そして全体にシェアする事で行動を促す力だと思いました。二つ目は、指導者やリーダーになる為に必要な事です。人の上に立つからには、まず自分を見つめなおし、弱点を克服し、強みをさらに強調します。そこから少しずつ視野を拡げて周りを見渡せるようになれば、自分と仲間の特徴を活かせる指示が出せるのだと思います。

今回のテーマの「見つめよう!! 今、私達にできる事」で、私は、ライラで体験し、学んだ事や感じた事、このように自分を磨ける機会があるのだと発信し、より多くの若者に参加して頂きたいと思います。

この3日間で、私には多くの仲間が出来ました。研修終了後にも、食事に行くなど、今後の人生に大きく影響し、とても充実した3日間を過ごす事が出来ました。

今回は参加させて頂きまして、本当にありがとうございました。

2014年度 ロータリー青少年指導者養成プログラム 「春のライラ」(初級) 報告書

日時 2014年5月4日(日・祝)~6日(火・振休)
場所 ホテル阪奈(開閉講式)と大東市野外活動センター
テーマ 「見つめよう!! 今、私達にできる事」
主催 国際ロータリー 第2660地区
ホスト 大東中央ロータリークラブ



株式会社ビケンテクノ
佐伯 柁瑠 様

私は今回、5月4日から6日の3日間、国際ロータリークラブ主管の初級ライラに参加させて頂きました。「見つめよう!! 今、私達にできる事」をテーマに、青少年の指導者としての知識、